

八百津高等学校 学校運営協議会 実施報告

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐阜県立八百津高等学校学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 平成30年6月4日(月) 11:30~13:00
(地域連携による活力有る高校づくり推進協議会〈10:00~11:30〉後に開催)
- 3 開催場所 八百津高等学校 会議室
- 4 参加者 委 員 安藤 充優 八百津中学校校長
愛知 美吉 錦津コミュニティセンターきらり館長
林 善次 八百津高校同窓会長
藤本 敏茂 八百津高校PTA会長
伊藤 里江 八百津高校卒業生代表(八百津町役場職員)
- 学校側 居波 裕 校長
亀谷 信幸 教頭
兼松 義治 教務主任
志比 顕秀 進路指導主事
高橋 潤 生徒指導主事

5 会議の概要(協議事項)

- 1 会長・副会長選出 (会長:安藤充優 副会長:愛知美吉)
- 2 コミュニティスクールについての説明と本校が指定をうけるに至った経緯について説明
- 3 「学校経営計画」と「指導の重点」・教育課程(カリキュラム)の編成・学校の組織編成についての説明と承認
- 4 委員からの意見

6 会議での意見

- ・学校運営協議会は、学校からの提案を後押しする存在であると考えている。
- ・MSL(高校)とMSJ(中学校)の連携で何かできないか。
- ・中高連携をさらに進めて、野球の応援に限らず、部活動の連携や交流ができればと考える。
- ・高校の家庭科教諭から認知症サポーターの依頼があった。認知症を正しく理解することは、町としてもうれしいことである。高校生にできることを考え、知ることによって自信を持ってほしい。社会についても考えるきっかけにしてほしい。これからは生徒さんが将来を考えるきっかけとなる活動をしてほしい。生徒の生の声を聞きたいし知りたいと思う。
- ・主権者教育や保健講話(薬物)などの機会を通して、生徒諸君に話す機会があればと思う。
- ・教員の働き方改革についての状況はどうなっているのか。高校は、部活動を大きな柱としている生徒が多い。八百津高校は熱心な部活動が多い。生徒の練習時間が減らされていくことになるが大丈夫なのか。
- ・町をあげて小中高でコミュニティスクールに取り組むことも考えたい。